

## 安全データシート

作成日 2016 年 6 月 1 日

## 1. 製品及び会社情報

製品名	: プレメディア デスオキシコレート培地
会社名	: 極東製薬工業株式会社
住所	: 東京都中央区日本橋小舟町7番8号
担当部門	: 営業学術部
電話番号	: 03-5645-5664
FAX 番号	: 03-5645-5703
製品コード	: 02350, 02364
緊急連絡電話番号	: 03-5645-5664

## 2. 危険有害性の要約

GHS 分類は、「3. 組成、成分情報」、「11. 有害性情報」及び「12. 環境影響情報」に基づく。

## GHS 分類

## 健康に対する有害性

・急性毒性(経口)	: 分類できない
・急性毒性(経皮)	: 分類できない
・急性毒性(吸入-ガス)	: 分類対象外
・急性毒性(吸入-蒸気)	: 分類できない
・急性毒性(吸入-粉塵・ミスト)	: 分類できない
・皮膚腐食性/皮膚刺激性	: 分類できない
・眼に対する重篤な損傷性/刺激性	: 分類できない
・呼吸器感作性	: 分類できない
・皮膚感作性	: 分類できない
・生殖細胞変異原性	: 分類できない
・発がん性	: 分類できない
・生殖毒性	: 分類できない
・特定標的臓器毒性(単回ばく露)	: 分類できない
・特定標的臓器毒性(反復ばく露)	: 分類できない
・吸引性呼吸器有害性	: 分類できない

## 環境に対する有害性

・水生環境有害性(急性)	: 分類できない
・水生環境有害性(慢性)	: 分類できない
・オゾン層への有害性	: 分類できない

GHS ラベル要素	: なし
注意喚起語	: なし
危険有害性情報	: なし
注意書き	[安全対策]: なし
	[応急措置]: なし
	[保管]: なし
	[廃棄]: なし

## 3. 組成、成分情報

化学物質・混合物の区分 : 混合物  
化学名又は一般名 : データなし

成分	化学特性 (化学式等)	CAS No.	濃度又は濃度 範囲(含有量)	官報公示整理番号 (化審法・安衛法)
ペプトン	データなし	設定されていない	—	11-(4)-612
乳糖	C <sub>12</sub> H <sub>22</sub> O <sub>11</sub> ・H <sub>2</sub> O	64044-51-5	—	設定されていない
塩化ナトリウム	NaCl	7647-14-5	—	1-236
デスオキシコール酸ナトリウム	C <sub>24</sub> H <sub>39</sub> O <sub>4</sub> Na	302-95-4	—	7-(1)-318
クエン酸鉄アンモニウム(1)	データなし	1185-57-5	1.1%	1-314, 2-1324
リン酸水素二カリウム	K <sub>2</sub> HPO <sub>4</sub>	7758-11-4	—	1-452
ニュートラルレッド	C <sub>15</sub> H <sub>17</sub> ClN <sub>4</sub>	553-24-2	—	設定されていない
寒天末	データなし	9002-18-0	—	設定されていない
危険有害成分	: クエン酸鉄アンモニウム			

## 4. 応急措置

吸入した場合 : 新鮮な空気の所に移し、鼻をかみ、うがいをさせる。処置後異常を感じた場合は医師の手当てを受ける。  
皮膚に付着した場合 : 多量の水で石鹸を用いてよく洗い流す。炎症を生じた場合は医師の手当てを受ける。  
目に入った場合 : 15分以上水で洗浄する。瞼を広げ、眼をあらゆる方向に動かす。異常があれば医師の手当てを受ける。  
飲み込んだ場合 : 水でうがいをする。処置後異常を感じた場合は医師の手当てを受ける。

## 5. 火災時の措置

消火剤 : 粉末消火剤、水、炭酸ガス、砂等  
使ってはならない消火剤 : データなし  
火災時の特有危険有害性 : 消火の際には煙を吸い込まないように適切な保護具を着用する。  
特有の消火方法 : 火元への燃焼源を断ち、適切な消火剤を使用して消火する。消火活動は、可能な限り風上から行う。  
消火を行う者の保護 : 消火作業の際は、必ず保護具を着用する。

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、  
保護具及び緊急時措置 : 作業の際には適切な保護具を着用し、飛沫等が皮膚に付着したりしないようにする。風上から作業して、風下の人を退避させる。  
環境に対する注意事項 : 漏出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起さないように注意する。汚染された排水が適切に処理されずに環境へ排出しないように注意する。  
封じ込め及び浄化の方法・機材 : 飛散したものを掃き集めて、密閉できる空容器に回収する。こぼした場所は、ウエス、雑巾等で拭き取る又は大量の水で洗い流す。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い  
技術的対策 : 特になし  
局所排気・全体換気 : 特になし  
注意事項 : 容器を転倒させ落下させ衝撃を与え又は引きずる等の粗暴な扱いをしない。漏れ、溢れ、飛散しないようにし、みだりに粉塵を発生させない。使

---

安全取扱い注意事項 : 用後は容器を密閉する。取扱い後は手、顔等をよく洗い、うがいをする。  
: 吸い込んだり、目、皮膚及び衣類に触れないように、適切な保護具を着用する。

**保管**

技術的対策 : 特になし  
適切な保管条件 : 吸湿しやすいので、密封し、光を避け室温で保管する。  
混触禁止物質 : データなし  
安全な容器包装材料 : ポリエチレン

---

**8. 暴露防止及び保護措置**

混合物としてのデータはない。各成分の情報を記載する。

設備対策 : 局所排気装置、取扱場所の近くに手洗い、洗眼設備を設置する。  
管理濃度・作業環境評価基準 : 設定されていない  
許容濃度 ACGIH; (1): TWA 1mg (Fe)/m<sup>3</sup>

**保護具**

呼吸器の保護具 : 保護マスク  
手の保護具 : 保護手袋  
目の保護具 : 保護眼鏡  
皮膚及び身体の保護具 : 保護衣、保護長靴

---

**9. 物理的及び化学的性質**

外観 : 淡紅色の顆粒  
臭い : 特有の臭い  
pH : 7.1~7.3(培地調製後)  
融点/凝固点 : データなし  
沸点、初留点と沸騰範囲 : データなし  
引火点 : データなし  
自然発火温度 : データなし  
燃焼性 : データなし  
燃焼又は爆発範囲 上限・下限 : データなし  
蒸気圧 : データなし  
蒸気密度 : データなし  
蒸発速度 : データなし  
比重(相対密度) : データなし  
溶解度 : データなし  
n-オクタノール/水分配係数 : データなし  
分解温度 : データなし  
その他安全情報 : なし

---

**10. 安定性及び反応性**

安定性 : データなし  
危険有害反応可能性 : データなし  
避けるべき条件 : データなし  
混触危険物質 : データなし  
危険有害な分解生成物 : データなし

---

---

**11. 有害性情報**

急性毒性	: データなし
皮膚腐食性・刺激性	: データなし
眼に対する重篤な損傷・刺激性	: データなし
呼吸器感受性又は皮膚感受性	: データなし
生殖細胞変異原性(変異原性)	: データなし
発がん性	: データなし
生殖毒性	: データなし
特定標的臓器・全身毒性、単回暴露	: データなし
特定標的臓器・全身毒性、反復暴露	: データなし
吸引性呼吸器有害性	: データなし
その他の情報	: なし

---

**12. 環境影響情報**

生態毒性	: データなし
残留性／分解性	: データなし
生体蓄積性	: データなし
オゾン層への有害性	: データなし

---

**13. 廃棄上の注意**

残余廃棄物	: スクラバーを具備した燃焼炉で少量ずつ燃焼する。関連法規ならびに地方自治体の条例に従い廃棄する。
汚染容器及び包装	: 空容器を廃棄する場合、内容物を完全に除去した後に処分する。関連法規ならびに地方自治体の条例に従い廃棄する。

---

**14. 輸送上の注意**

国連番号	: 非該当
品名	:
国連分類	:
容器等級	:
海洋汚染物質	: 非該当
注意事項	: 輸送前に容器の破損、漏れ等がないことを確認する。転倒、落下、破損がないように積み込み、荷くずれの防止を確実に行う。直射日光を避ける。

---

**15. 適用法令**

労働安全衛生法	:	・ 名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第 57 条の 2、施行令第 18 条の 2 第 1 号、第 2 号・別表第 9)【352 鉄水溶性塩】: クエン酸鉄アンモニウム
		・ 名称等を表示すべき危険物及び有害物(法第 57 条第 1 項、施行令第 18 条第 1 号、第 2 号・別表第 9)【352 鉄水溶性塩】: クエン酸鉄アンモニウム

---

**16. その他の情報**

## 引用文献

- |                                       |              |                  |
|---------------------------------------|--------------|------------------|
| 1) 和光純薬工業株式会社                         | 安全データシート     |                  |
| (W01W0109-0181 JGHEJP、2015 年 9 月 3 日) |              |                  |
| 2) 毒物劇物データハンドブック                      | 毒劇物安全性研究会編   | 薬務広報社            |
| 3) 危険物データブック                          | 東京消防庁 警防研究会編 | 丸善               |
| 4) ezCRIC 2016                        |              | 日本ケミカルデータベース株式会社 |
| 5) 化学物質総合情報提供システム                     |              | 製品評価情報基盤機構       |
-

この SDS は基本的な取扱いについて記述したもので安全保証を意図して作られたものではありません。  
また、危険・有害性の評価は現時点で入手できる資料、情報、データ等で作成しておりますが、全ての資料を網羅したわけではありませんので取扱いには十分注意して下さい。